

令和2年度事業報告

1 はじめに

世界規模で発生している新型コロナウイルス感染症は、これまでにないほどの経済停滞を招き、発生から1年以上経過した現在も終息が見えない状況です。

傷ついた経済を元に戻すことは容易なことではなくなりました。

さらにコロナ禍にあっては、人々の生活様式まで変えざるを得ないこととなり自粛による活動の停滞は様々な分野に大きな影響をおよぼすこととなりました。

一方人生100年時代を見据え、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮できるよう、令和3年4月1日の法整備(70歳までの定年引上げなど)が予定された中で、シルバー人材センターの機能強化も明記され様々な事業の展開を予定していましたが、コロナ感染防止対応で事業の中止等をせざるを得ませんでした。

センター活動のもととなる令和2年度の請負・委任契約金額は708,949千円(指定管理新座駅駐車場管理業務31,488千円含む)前年実績比12.8%減と、緊急事態宣言による業務中止などが大きく影響しました。

シルバー派遣事業は、センターの実績数値には現れませんが、契約額82,044千円前年実績比16.3%減と請負・委任契約同様厳しい結果となりました。

会員の確保・拡大では、従来の定期説明会、年3回の移動入会説明会及び女性限定説明会を予定しておりましたが、コロナの感染拡大により6月の移動入会説明会、3月の女性限定説明会は感染防止対応にて中止としました。

このような説明会の中止が県内で多く見うけられ、会員の確保が厳しいことに鑑み埼玉県シルバー人材センター連合では、令和3年1月～3月末会員拡大キャンペーン(新規入会者会費無料)を主催し当センターも参加しましたが年度末会員数は2,028名前年度実績数より122名の減と会員数の減少を抑えることが出来ませんでした。

成年後見事業では、新たに1件の保佐人としての案件を受任することができ4件案件活動をおこなうこととなりました。引き続き市内の生活支援協議体等と連携し後見事業のPR及び新たな受任に向けた活動を行ってまいります。

2 事業報告

(1) 会員の拡大と意識の向上

会員の拡大に向けては、従来の説明会の他、移動入会説明会3回、女性限定説明会1回を予定しておりましたが、コロナ感染防止対応のため移動入会説明会は2回に、女性限定説明会は中止など、会員拡大活動は当センターのみならず県内センターの会員拡大活動に大きな影響をもたらしました。

会員の拡大活動の停滞による会員の減少は、県内のセンター全域にみられ埼玉県シルバー人材センター連合では、会員拡大事業として令和3年1月～3末日の間、新規入会者の令和2～3年度の会費無料キャンペーンを実施しました。

当センターもこの事業に参加、地区長を通じ153名の会員によるキャンペーンチラシのポスティングを行い、1月～3月までの間で104名の方が入会されました。

本年4月より開始した会員による新規入会者紹介事業は地区長を通じ各会員へ呼びかけをお願いしました。結果22名の紹介があり内20名の方が入会されました。

制度拡大したホームページからの仮入会は10名の申し込みがありました。

会員の帰属意識、連帯意識向上では、リーダー研修会及び委員会研修ともコロナウイルスの感染防止から開催中止としましたがリーダー層へは「高齢者へのコロナ感染防止と新しい生活様式」についての資料を作成し配布しました。

職群班活動、地域班活動は担当委員会が感染防止対策のうえ各班長会議等開催し会員の就業意識、組織帰属意識の向上に努めました。

① 定期入会説明会「会員開発委員会」

(単位：人)

回数	開催日	開催場所	参加者数		
			男	女	計
1	令和 2年 4月 6日	センター	6	2	8
2	令和 2年 4月 19日	センター	2	2	4
3	令和 2年 5月 11日	センター	1	2	3
4	令和 2年 5月 17日	センター	2	2	4
5	令和 2年 6月 8日	センター	11	4	15
6	令和 2年 6月 21日	センター	3	4	7
7	令和 2年 7月 6日	センター	4	4	8
8	令和 2年 7月 12日	センター	3	3	6
9	令和 2年 8月 11日	センター	9	3	12
10	令和 2年 8月 16日	センター	1	3	4
11	令和 2年 9月 7日	センター	6	0	6
12	令和 2年 9月 13日	センター	2	3	5
13	令和 2年 10月 5日	センター	9	3	12
14	令和 2年 10月 18日	センター	11	3	14
15	令和 2年 11月 9日	センター	9	5	14
16	令和 2年 11月 15日	センター	7	1	8
17	令和 2年 12月 7日	センター	9	6	15
18	令和 3年 1月 17日	センター	12	6	18
19	令和 3年 2月 8日	センター	13	7	20
20	令和 3年 2月 14日	センター	3	3	6
21	令和 3年 3月 8日	センター	14	8	22
22	令和 3年 3月 21日	センター	6	11	17
合 計			143	85	228

② 移動入会説明会「会員開発委員会」

(単位：人)

回数	開催日	開催場所	参加者数		
			男	女	計
(第1回6月)					
1	令和 2年 6月 7日	東北コミセン			
2	令和 2年 6月 7日	西堀・新堀コミセン			
3	令和 2年 6月 7日	ふるさと新座館	6月の移動入会説明会は緊急事態宣言により中止		
4	令和 2年 6月 14日	大和田公民館			
5	令和 2年 6月 14日	畑中公民館			
6	令和 2年 6月 14日	栗原公民館			
7	令和 2年 6月 21日	栄公民館			
計					

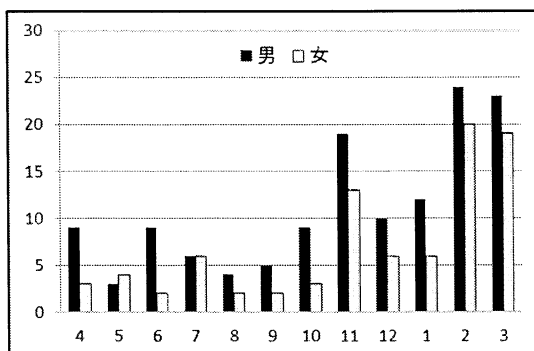
(第2回 11月)					
1	令和 2年 11月 1日	大和田公民館	2	3	5
2	令和 2年 11月 1日	西堀・新堀コミセン	4	3	7
3	令和 2年 11月 1日	栄公民館	2	1	3
4	令和 2年 11月 8日	栗原公民館	6	2	8
5	令和 2年 11月 8日	東北コミセン	5	5	10
6	令和 2年 11月 15日	畑中公民館	4	0	4
7	令和 2年 11月 15日	ふるさと新座館	5	5	10
計			28	19	47
(第3回 2月)					
1	令和 3年 2月 7日	栄公民館	5	4	9
2	令和 3年 2月 7日	西堀・新堀コミセン	0	1	1
3	令和 3年 2月 7日	東北コミセン	7	3	10
4	令和 3年 2月 11日	大和田公民館	4	2	6
5	令和 3年 2月 11日	栗原公民館	3	4	7
6	令和 3年 2月 14日	畑中公民館	2	1	3
7	令和 3年 2月 14日	ふるさと新座館	6	3	9
計			27	18	45
合計			55	37	92

③月別入退会者数

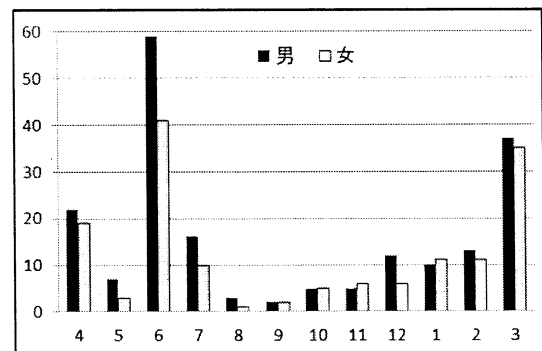
(単位：人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入会	男	9	3	9	6	4	5	9	19	10	12	24	23	133
	女	3	4	2	6	2	2	3	13	6	6	20	19	86
計		12	7	11	12	6	7	12	32	16	18	44	42	219
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退会	男	22	7	59	16	3	2	5	5	12	10	13	37	191
	女	19	3	41	10	1	2	5	6	6	11	11	35	150
計		41	10	100	26	4	4	10	11	18	21	24	72	341
増減		-29	-3	-89	-14	2	3	2	21	-2	-3	20	-30	-122

月別入会者数



月別退会者数

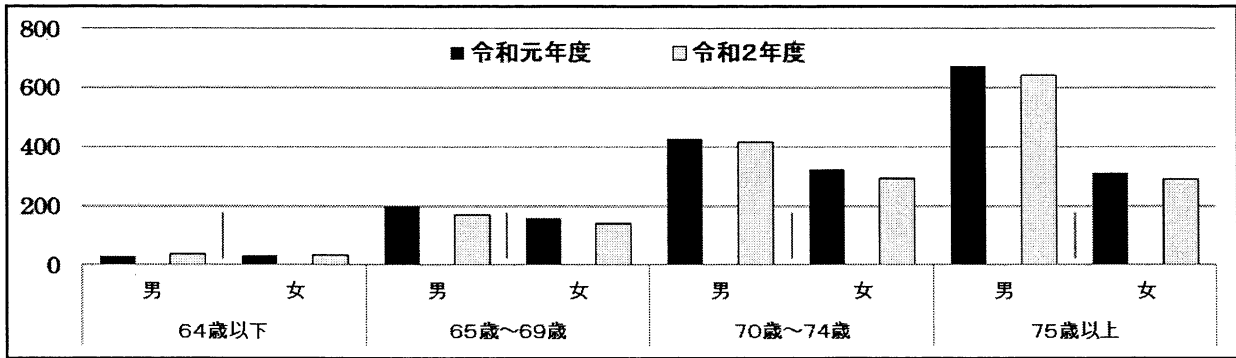


④年齢別登録会員状況

(単位：人・歳)

項目	64歳以下		65~69		70~74		75歳以上		合計		平均年齢		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	全体
令和元年度	30	32	197	159	426	322	674	310	1,327	823	75.1	73.3	74.4
令和2年度	38	35	170	140	417	294	644	290	1,269	759	75.3	73.6	74.7
増減	8	3	-27	-19	-9	-28	-30	-20	-58	-64	0.2	0.3	0.3

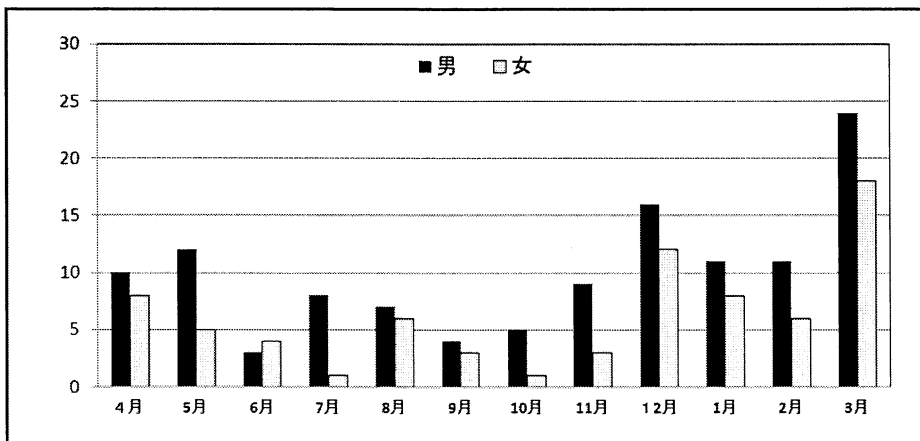
※最高年齢 男性 93 歳 女性 89 歳



⑤新規入会者研修 「会員開発委員会」

(単位: 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	10	12	3	8	7	4	5	9	16	11	11	24	120
女	8	5	4	1	6	3	1	3	12	8	6	18	75
合計	18	17	7	9	13	7	6	12	28	19	17	42	195



本年度の新規入会者
平均年齢は男性 70.6 歳
女性は 69.7 歳
平均 70.2 歳となり昨年
とほぼ同様

新規会員はこの新規入
会者研修を受講した後
就業紹介をすることに
なっています

⑥会員研修 「総務委員会」

開催日	研修内容・開催場所	対象者
令和2年10月開催予定 コロナウイルス感染防止 のため中止	開催中止に伴い「高齢者へのコロナ感染防止と 新しい生活様式」についての資料を作成し配 布。	センター役員、顧問 委員、地区長、地区 委員、職域正副班長 親睦会役員 308 名に配布
令和3年3月開催予定 コロナウイルス感染防止 のため中止	「会員増強、女性会員募集、退会抑止等」につい て研修を予定していた。	センター役員 8 委員会

(2) 就業の拡大、就業活動の支援と適正就業への取り組み

就業の支援や拡大に向けては、4月に発出された緊急事態宣言による就業の中止、就業条件の変更に加え発注先の業務場所の移転による大幅な受託業務の終了等厳しい状況となりました。

またコロナ感染防止対策により契約先への訪問及び開拓業務が出来ないことなどセンター設立以来経験をしたことのない事態となりました。

さらに令和3年1月に再び宣言の発出がなされさらなる打撃を受けることとなり令和2年度の契約金額(請負・委任、派遣)は昨年度実績比 13.2%、120,401千円減の結果となりました。

就業相談窓口は、業務委員会が中心となり従来の就業相談日、新規入会者研修会での相談と定期就業相談日に電話による就業紹介を実施しました。

コロナ禍でありましたが、身近に相談が出来る地域拠点型就業相談会を感染防止対策の中10月と1月（市民会館、東北コミュニティセンター、ふるさと新座館）の3カ所で行いました。

就業体験事業は、本年度も同様に県連合と共同により11月に新座駅地下駐輪場他1カ所及びふれあいの家3カ所にて実施し、参加者14名内12名の入会につながりました。

職群班活動の活性化については、学校用務班他9班の班長、副班長と面談し就業状況等について確認、要望をお聞きしました。

追加受注の開拓では、例年夏冬と継続取引先へ登録会員の情報を用い追加受注につながるよう訪問していましたが、コロナ禍により夏は中止、年末だけとなり長時間の面談もできない厳しい状況となりました。

新座駅周辺自転車等駐車場指定管理者として3年間指定を受け事業計画通り無事に最終年度を終えることが出来ましたが、一方で4月の緊急事態宣言を受け学校の休校、リモートワークなどによる利用者が減少しさらには利用料の返金も生じたことから指定利用料収入に大きな影響をおよぼすこととなりました。

①自主講習会等「就業開拓委員会」

開催日	研修内容・開催場所	参加者数
令和2年11月12日	接遇・電話対応講習会 センター会議室 講師 (株)アール&キャリア 浜田幸子氏	14名
令和2年11月26日	苦情対応講習会 センター会議室 講師 (株)アール&キャリア 浜田幸子氏	13名
令和3年2月18日 緊急事態宣言により 中止	働く女性のため応援講座 ーコロナ禍を元気に美しくのりきるー 講師 NPO 法人 ディアナ横濱	一名

②就業開拓活動「就業開拓委員会」

月日	活動名	内容
令和2年4月～ 令和3年3月	<ul style="list-style-type: none"> ホームページでの会員登録情報の掲載 取引先へ会員登録情報をメール配信情報 継続先取引先の訪問 センターご利用チラシ配布（連合と共同） ウェブでの受注 	請負受注15件 派遣契約14件 合計29件継続契約締結 チラシ2,400枚 ウェブ受注69件 （植木剪定など）
年末	<ul style="list-style-type: none"> 取引先訪問 	関係企業・商店等への挨拶 （191件訪問）
その他調査	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍での新規開拓方法など 	<ul style="list-style-type: none"> 得意先引情報晒言のためのアドレス登録へお願い ウェブ受注のPR ウェブの充実

③センターのPR活動「就業開拓委員会他」

活動名	活動場所	内容
令和2年12月 令和3年3月15日～22日	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県シルバー人材センター連合製作パンフレット、センター育児班掲載 センター利用案内チラシ配布 	新座市市内企業へ2,400枚配布

④就業相談窓口(毎月第1・3月曜日 13:00~15:00)「業務委員会」

月	定例相談	新規入会者相談	地区懇話会相談	地域拠点型	合計
4	4名	16名	—	—	20名
5	5名	10名	—	—	15名
6	8名	6名	—	—	14名
7	7名	7名	—	—	14名
8	4名	11名	—	—	15名
9	4名	3名	—	—	7名
10	15名(電話12件)	5名	—	7名	27名
11	6名	6名	—	—	12名
12	7名	15名	—	—	22名
1	0名	6名	—	5名	11名
2	9名(電話7件)	12名	—	—	21名
3	6名	25名	—	—	31名
合計	75名	122名	0名	12名	209名

相談内容

	就業希望	就業環境	合計
男性	108名	0名	108名
女性	81名	1名	82名
合計	189名	1名	190名

相談結果(就業申込76名)

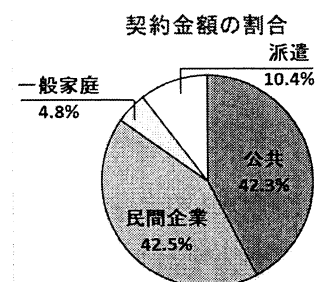
	就業	未就業	合計
男性	23名	19名	42名
女性	14名	20名	34名
合計	37名	39名	76名

⑤就業基準の運用 「業務委員会」

月日	活動名	内容
令和2年 7月20日	・就業希望者募集①	対象就業場所32ヶ所(公共32) (応募者82名)
令和2年8月 4日~19日	・就業説明会 ・選考会	就業条件、業務内容等説明 (82名出席)
令和2年9月 1日~30日	・就業候補者への実地研修	就業場所での研修(1~3日程度) (就業候補者29名決定)
令和3年 1月15日	・就業希望者募集②	対象就業場所32ヶ所(公共31・民間1) (応募者133名)
令和3年2月 3日~22日	・就業説明会 ・選考会	就業条件、業務内容等説明 (114名出席)
令和3年3月 1日~31日	・就業候補者への実地研修	就業場所での研修(1~3日程度) (就業候補33名決定)

⑥令和2年度末実績

派遣を含む契約	区分	契約金額の内訳(円)
790,994,353円	公共	334,939,768
	民間企業	335,853,734
	家庭・独自	38,156,254
	派遣契約	82,044,597



(3) 安全の徹底と健康管理

安全の確保については、安全委員会を中心に安全啓発活動実施を予定しましたがコロナ感染防止対策により安全に伴う各種講習会、安全推進員会議、安全巡回等を中止としました。

令和2年度の傷害事故は、男性6名、女性3名の9件(内訳は就業中5件、途上4件)となり昨年度より6件の減となりました。引き続き事故「0」を目指します。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和元年度	1	1	1	2	2	2	0	4	0	2	0	0	15
令和2年度	1	2	0	0	2	0	0	2	0	1	0	1	9

令和元年度	男性9名	平均74.6歳	女性6名	平均73.3歳	平均73.9歳
令和2年度	男性6名	平均75.8歳	女性3名	平均76.6歳	平均76.2歳

傷害事故発生状況	就業中	途上	午前発生	午後発生
令和元年度	12件	3件	8件	7件
令和2年度	5件	4件	4件	5件

怪我の症状	骨折・ひび	捻挫・打撲	裂傷・擦り傷	熱中症・虫刺されなど
令和元年度	6件	5件	1件	3件
令和2年度	4件	2件	1件	2件

怪我をされた方の年齢が高くなっています。「ゆとりをもって行動しましょう。」

傷害事故の発生時間帯では、午前、午後とも昨年と同様にほぼ同じ件数で発生しています。

怪我の症状では骨折・ひびの症状が多く長期休養となり生活に大きな影響が出ています。「事故に遭わない」「事故を起こさない」よう注意して行動して下さい。

会員への健康管理では、東京都健康長寿医療センター研究所と共同で転倒防止調査を実施し81名調査いたしました。81名の方については3ヵ月毎に転倒の有無について報告する事となっています。

コロナ感染防止では、安全ニュースにて全会員へ感染防止への取り組み及び長期自粛によるストレス緩和について呼びかけました。

また長期就業先については、感染防止への配慮をお願いしました。

引き続き安全就業を心掛け会員の皆様「事故0」を目指しましょう。

①センター主催事業「安全委員会」

実施日等	事業名	参加者数等	内容
通年	安全ニュース	—	・毎月就業会員の配分金明細に同封及び各地区長へ配布 ・年4回発行の「ゆうゆう通信」へ折り込み全会員へ配布
令和2年4月～ 令和2年5月	安全標語募集	36点の応募	4点入選「ゆうゆう通信」及び総会議案書の掲載
令和2年4月コロナ感染防止対策のため中止	刈払作業従事者講習会	—	農林公園(熊谷) 主催: 林業木材製造業労働災害防止協会

令和2年7月コロナ感染防止対策のため中止	安全推進員会議	職群班へ配布	・無事故推進カレンダー ・緊急連絡先の確認 ・健康・安全カード携帯について
令和2年7月～9月	無事故推進カレンダー	職群班72班	各就業先で実施
令和2年7月コロナ感染防止対策のため中止	センター車両運転適正講習会	—	センター車両運転許可の為
令和2年8月コロナ感染防止対策のため中止	前期安全巡回	安全委員	安全巡回なし
令和2年11月コロナ感染防止対策のため中止	自転車乗り方講習会	—	東園自動車教習所
令和3年3月コロナ感染防止対策のため中止	後期安全巡回	安全委員	安全巡回なし

②協力事業

実施日	事業名	参加者数等	会場等
通 年	「赤ちゃんの駅」・「こども110番の家」の指定施設	—	センター事務所内
令和2年 4月～12月	春・夏・秋・冬 交通安全運動	—	コロナ感染防止対策のため参加中止
令和2年 8月3日	フレイル予防事業、事例発表会	1名	埼玉県民活動センター(伊奈町)
令和2年 10月12日	連合主催 派遣会員研修会にてフレイル教室 開催(連合よりセンター講師依頼)	3名	富士見市文化会館
令和2年 11月17日	県連合主催 安全就業推進大会	2名	埼玉県民活動センター(伊奈町)
令和2年 12月17日	県連合主催 安全・適正就業研修	1名	センター事務所 Zoom オンライン会議

③健康管理事業「安全委員会」

実施日	事業名	参加者数	会場等
通 年	特定健康診査等受診の呼びかけ	—	安全ニュース他
令和2年 12月4日 5日	健康管理講習会 「転倒防止調査」 調査員 東京都健康長寿医療センターチーム センターフレイル予防サポーター	81名	センター会議室
令和3年 2月15日 コロナ感染防止 対策のため中止	健康管理講習会 「フレイル予防体力測定」 講師:センターフレイル予防サポーター	—	—

(4) 社会奉仕・地域貢献活動の展開と展望

社会奉仕、地域貢献活動は、各地区の地区長を中心に地区ボランティア活動、地域見守り（児童見守り）活動を実施してまいりましたが、その活動にもコロナウイルスの感染防止対策の観点から活動の縮小や自粛、センター統一ボランティア活動は中止としました。

様々地区の活動に制約がある中において、見守り活動、地区ボランティア活動に参加していただいた会員へ昨年に引き続き報奨として参加賞（タオル）をお渡ししました。新型コロナウイルスが終息し各地区での活動が再開し会員同士の絆が深まることを願います。

①奉仕活動「地域活動委員会」

活動名	活動内容	備考
地域見守り活動	市内小学校児童生徒の下校時の安全見守り活動	4月～6月上旬まで学校等休校会員による地区ごとの展開で1ヶ月延～約508名の参加協力
地域社会奉仕活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設・学校・公園等環境美化 ・ 地域周辺の清掃 ・ 地域防犯パトロール等 	コロナ感染防止影響により本年度は16地区のみ実施 地域・児童含め年間487名が活動協力

(5) 成年後見事業の展開

令和2年度は新たに1件の保佐人を受任することができ4件の法人後見活動を行ってまいりました。

後見事業への周知については、市内の介護施設、相談センターへパンフレットの配布を行いました。

一方コロナ感染防止対策により、後見関連団体等との会議の中止などが生じ情報交換、PR活動、ネットワークの構築に向けた取り組みに支障をきたしました。

事業を担う担当会員のフォローアップと後継者育成では、介護施設での実地研修など講座の一部が実施出来ないため成年後見養成講座は中止としました。

フォローアップ研修では、感染防止対策を徹底し成年後見人養成講座修了者対象のフォローアップ研修、後見相談士フォローアップ研修を開催いたしました。

①成年後見事業「成年後見委員会」

活動名	活動内容	備考
後見受任4件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財産管理 ・ 身上監護 ・ 受任案件定期書類提出 	財産管理・身上監護の分掌型、保佐人・財産管理・身上監護自宅・介護施設への訪問
相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週火曜日実施 	センター相談室・出張相談 13:30～16:30の間 相談件数21件（電話含む）
成年後見人養成講座修了者・相談士フォローアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年11月16日フォローアップ ・ 令和2年11月17日相談士 	フォローアップ15名受講 相談士10名受講
後見PR活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内介護施設等へ後見活動案内パンフレット配布 	郵送・ポスティング 250施設

(6) 組織運営等

センター事業では、新型コロナウイルスの影響により請負・委任業務の受託事業が大幅に落ち込む結果447万円ほど赤字決算となりました。

公益目的事業を行うために必要な費用を大幅に超える収入あるいは、赤字運営を続けてはいけないという収支相償に基づいたセンター経営に向けて努力を傾けてまいります。

センターの情報発信として、市広報をはじめホームページの情報更新、取引先のメールアドレス登録をお願い、新聞、タウン誌への折り込みによる会員募集チラシ配布、フェイスブックへの活動掲載、「地域班だより」「親睦会だより」発行により情報発信、PR活動を行いました。

地区活動の活性化への支援では、新型コロナ感染防止での自粛により地区懇話会の開催が出来ない状況となり会員同士の繋がり深めること難しい結果となりました。

また、地区懇話会の開催については今後開催施設から使用方法の制限などが予測されることから開催方法、内容の見直しなどの検討が必要となりました。

会員が長く在籍できる仕組みについては、引き続き調査、研究を行ってまいります。

①理事会開催回数と決議事項等

会議名および日時	主 な 決 議 事 項 等
第1回理事会 (令和2.4.30)	<ul style="list-style-type: none"> ・センター補正予算(第5号)について ・平成元年度事業報告について ・平成元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について ・正会員(4月分)入会承認 ・役員利益相反取引について ・部会報告、報告事項
第2回理事会 (令和2.5.29)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告、令和元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について ・第41回定時総会の招集について ・第41回定時総会議案について ・正会員(5月分)入会承認 ・第41回定時総会被表彰者の承認について ・顧問選任 ・収支相償について ・部会報告、報告事項
※第41回定時総会 (令和2.6.27)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告、令和2年度事業計画及び収支予算 ・令和元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録 ・役員選任について
第1回臨時理事会 (令和2.6.27)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の選定 ・副理事長、専務理事の選定 ・代表理事及び業務執行理事の選定
第3回理事会 (令和2.6.30)	<ul style="list-style-type: none"> ・部会の構成について ・正会員(6月分)入会承認 ・役員利益相反取引について ・地域担当理事について ・部会報告、報告事項
第4回理事会 (令和2.7.31)	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員(7月分)入会承認 ・部会報告、報告事項

第5回理事会 (令和2.8.31)	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員(8月分)入会承認 ・部会報告、報告事項
第6回理事会 (令和2.9.30)	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員(9月分)入会承認 ・部会報告、報告事項 ・職務執行状況の報告について
第7回理事会 (令和2.10.30)	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員(10月分)入会承認 ・部会報告、報告事項 ・市へシルバー人材センターへの支援要請活動報告
第8回理事会 (令和2.11.30)	<ul style="list-style-type: none"> ・センター職員給与規程の一部改正について ・正会員(11月分)入会承認 ・部会報告、報告事項
理事会の決議省略 (令和2.12.25)	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員(12月分)入会承認
第9回理事会 (令和3.1.29)	<ul style="list-style-type: none"> ・センター配分金規程の一部改正について ・正会員(1月分)入会承認 ・会員拡大キャンペーンに伴う会費免除の承認 ・部会報告、報告事項
第10回理事会 (令和3.2.26)	<ul style="list-style-type: none"> ・センター補正予算(第1号)について ・正会員(2月分)入会承認 ・部会報告、報告事項
第11回理事会 (令和3.3.31)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画(案)について ・令和3年度収支予算(案)について ・正会員(3月分)入会承認 ・役員賠償責任保険団体保険加入の承認 ・部会報告、報告事項 ・職務執行状況の報告について

②委員会別委員会開催回数と検討事項等

委員会名	回数	主な作業及び検討事項等
総務	5	<ul style="list-style-type: none"> ・総会の運営 ・リーダー研修の企画「高齢者へのコロナ感染防止と新しい生活様式」資料作成及び配布 ・委員会委員研修の企画(中止) ・シルバーフェスティバル企画(中止) ・令和3年度各委員会事業計画取りまとめ
会員開発	7	<ul style="list-style-type: none"> ・定期入会説明会の運営(月2回) ・移動入会説明会の運営(11月、2月) ・会員入会促進事業の推進 ・会員入会、退会状況及び退会抑制について ・地区会員増強について ・連合主催会員拡大キャンペーン参加について
広報	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうゆう通信104・105・106・107号の企画、編集発行 ・センターホームページ点検、更新 ・会員からの「ゆうゆう通信」原稿投稿方法について

委員会名	回数	主な作業及び検討事項等
業 務	8	<ul style="list-style-type: none"> ・職群班班長会議（年3回） ・就業基準に関する要綱の運用 ・就業相談窓口の運営 ・職群班活性化の推進 ・就業率の向上策の検討 ・地域拠点型相談会の実施 ・就業体験の運営
安 全	2	<ul style="list-style-type: none"> ・前期安全巡回(8月)、後期安全巡回(3月)の実施(中止) ・安全ニュース(毎月)発行及び安全標語募集による安全啓発 ・自転車安全講習会の実施(中止) ・安全推進員会議の開催(中止) ・無事故推進カレンダー実施 ・県、市、警察等主催事業への協力 ・センター車両運転適正講習会の実施(中止) ・健康管理講習会の実施(中止) ・特定健康診査受診の促進 ・職群班所属会員の緊急連絡先の再確認 ・植木業務会員の健康状態把握のため健康診断書の取りまとめ ・全会員を対象とした「健康・安全カード」の携帯促進 ・転倒防止調査協力(東京都長寿医療センター)
就業開拓	2	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就業開拓訪問の実施(中止) ・センター登録会員状況表の活用による就業開拓 ・得意先企業等へ夏季(中止)・年末訪問 ・得意先へセンター情報発信メールアドレス登録依頼 ・賛助会員の獲得 ・スキルアップ講習会の実施(接遇、苦情対応) ・一般労働者派遣業務の新規開拓訪問(中止)
地域活動	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地区長会議開催(5回) ・会員入会促進事業への協力 ・市出前講座案内 ・地区会員登録状況及び会員増強について ・懇話会、地区ボランティア活動、児童見守り報告 ・ボランティア活動の参加賞配布 ・会員拡大キャンペーンチラシ配布依頼 ・地域班だより発行
成年後見	8	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発用資料作成、成年後見啓発活動 ・令和2年度成年後見人養成講座開催(中止) ・成年後見人養成講座修了者、相談士フォローアップ開催 ・後見人養成講座修了者の状況確認、登録 ・後見開始の審判申立、受任案件定期報告 ・後見相談(定期、随時) ・後見実務 ・関係団体との連絡調整

※事業報告の附属明細書について

令和2年度事業報告においては「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」として該当するものではありません。